



沢登りの説明会で写真をみて行きたいなあと思いましたが、水深が深いとのこと。全く泳げない私はあきらめていました。ライフジャケット・浮き輪？浮く事ばかり考えていました。

結局ザックに入れたゴミ袋にお世話になりました。ザックが浮くのですね。すごい！

深いところでロープを出して下さった方、手を出して引っ張って下さった方、運転して下さった方ほんとに有り難うございました。

水も白い岩に映えてきれい。水流が早くて流されそうになるも耐えて踏ん張りました。来年も企画して下さい。

沢に入るまでの行き帰りの登りがきついですね。

雷怖かったです。涼しい時を過ごす事が出来ました。ありがとうございます。



## 一口感想文

## 山下 隆

昨年夏、生まれて初めての沢登りを2回経験し、今回は3回目、昨年经验した神崎川。白い岩と清流は行きたくなる。

数日前発表された日本男性の平均寿命81.6才を超えても沢登りに参加できる幸せを感じる。ワイフにはいつものことだが「無理をしないでね！」で送り出される。

登山に比べて沢での事故の頻度は高いので、急流はなるべく避けての遡行を心掛けた。比較的若くて足の長い連中はあえて急流にチャレンジして楽しんでいるも、それは避けてその横の第2の流れを選んだり、ベテランさんに足の置き場を教えてもらいながら水の感触を楽しむ。

胸までの深みにはいると胸がキュントなる。この暑い夏場にヒヤリと寒気を感じることも自体は贅沢なものだ。

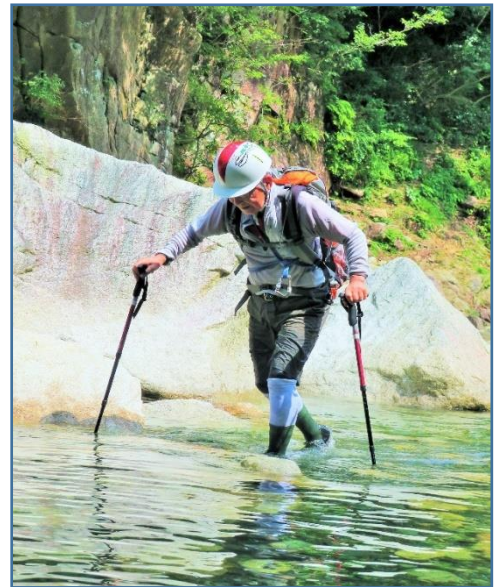
又、ハーネスの練習はするも、今回は初めて実戦で使う！仲間のお陰で足場の少ない岩を超えられた。

腰位までの深さで、川底が砂利の場所に出あったり、流れに小さな魚影を発見したりすると、しばし緊張がとけた。

今回はヒル対策やアブ対策が前回より入念だったためなのか、天候のせいで彼らの動きがにぶかったのかしれないが、献血や虫さされに合わずに助かった。

しかし、沢から上がっての林道出会で、靴下をはき替える時は、ヒルにやられてはないかとドキドキだった。

駐車場までの林道歩きの途中、久しぶりに聞いたヒグラシの声は季節の移ろいを思わせて印象的だった。CL, SL や皆さんのお陰で楽しい沢歩きが出来たことに感謝の一日でした。



今年、沢登りデビューするため沢靴を買ったので、使わないともったいないとも思い、神崎川の沢登りに参加した。

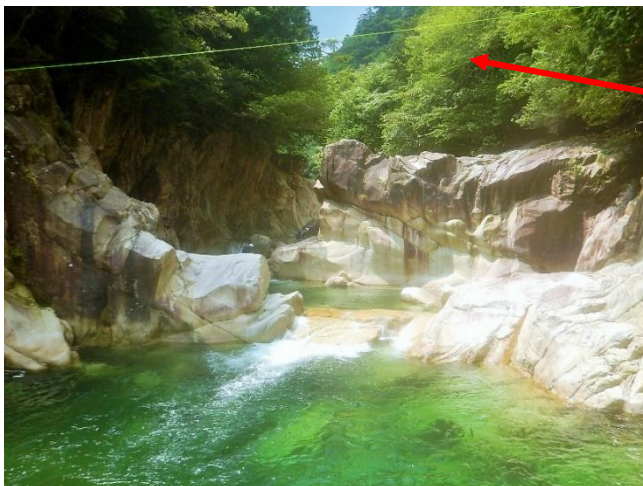
泳ぎは少し出来ると思っていたのに、長らく泳いでいないのと、川の流れに逆らって歩いたり、時々泳がないといけなかったりと思ったよりも非常に疲れた。

昼食の時、寒くてたまらず寝そべったら海水浴の時のような岩の温かさがとっても気持ち良かった。

CL、SLを始め男性陣、ロープで引っ張って貰ったり膝を借りたり、いろいろサポートありがとうございました。



### 神崎川一番の景勝地



ロープが張っており、真中でダイビング

岩の上から7m程下の滝つぼにダイビング

